



自然とふれあい

野菜やフルーツもおいしい実をつけるシーズンになりました。赤見まごころ農園のイチゴが大きく真っ赤な実をたくさんつけました。

また、毎年まごころの児童デイの為にイチゴ畑を開放して下さいの方から食べ頃の知らせをいただき、早速レフト・ライトで「イチゴ狩り」をしました。食べきれない程たくさん採って帰り、部屋中が甘い香りに包まれ幸せな気分になりました。

採ったイチゴは、皆でヘタを取り自然の味を楽しみました。食べきれなかった分は、ジャムにして、後日クッキングで作った手作りバターと合せてパンに塗りジャムサンドにして頂きました。

イチゴ畑を提供し「イチゴ狩り」をさせて頂きありがとうございました。また、暑い日も農園の水撒きや草取りを頑張ってくれた子どもたち、ありがとう！

(イチゴ狩り風景)



もうこんなに採れたヨ！

(クッキング：ジャムづくり)

おいしくな一れ！



デイサービス通信



笑う自己紹介

6月にまた新しい利用者さんが一人来られました。

いつもなら、普通の自己紹介をしてもらっていましたが、今回はそれぞれ自分の名前を言って「よろしくお願ひいたします。」の後、大いに笑ってもらいました。

スタッフから、利用者さん一人一人まで、それぞれの個性が出ていました。いつもは大声で笑うSさんが「おホホホ…」と笑うさまに、皆は大爆笑！笑いが笑いの連鎖を広がっていました。「笑う角には福来る！」その後も、和やかに会話が弾んでいました。

6月は梅雨の季節です。広場には協同制作のカラフルな雨のしずくのモビールが、梅雨を楽しんでいるかのように揺れています。



雨のしずく製作・・・



心づれづれ



今を大切に

今私は、Tデイサービスで大好きな音楽に親しんでいます。歌ったりピアノを弾いたり、幼い頃からの趣味が80歳を越えた今もそれが叶えられるとは全く想像もしていませんでした。

10年程前に両手を患い、日常生活にも支障を来し、何も出来ないことに悩み落ち込んでいました。そんな時、友人から「まごころのふれあいサロン」を紹介されたのです。誰からの指示もなく気ままに過ごせる、そんな世界が生きる希望を与えてくれました。

そうしたある日、義姉が認知症で院内の施設に入所しました。私は姉と行事の無い土・日には138タワーパークや木曾川の河川敷等へピクニックに出掛けることにしていました。

その道中、外を眺めると田畑の向こうに鯉のぼりが見えてきました。私が♪屋根より高い〜♪と口ずさんでみたら、姉も少しずつ声が出ているではありませんか！リズムカルで楽しい二人の合唱が始まり、あつという間に目的地に到着しました。姉の心の扉が開かれたようで、とても嬉しく思いました。

その内、姉は外出届けにも自分で名前を書くようになり、ふれあいサロンで癒された私の心が姉にも伝わったようです。楽しみなことを自分の思いでやれる・・・それが意欲の源のように思います。

今私は、デイサービスでリハビリのプログラムが選択制であるのがありがたく、立派なグランドピアノが自由に使用でき、有志で歌い楽しく過ごしています。年に1回の発表会も今年で3回目を迎えます。デイサービスが心身の今の健康状態を保ち、楽しく過ごせる最適な居場所となっています。

利用会員 藤澤 信子



ヘルパーだより

NO. 37

5月のある日、透析通院されているAさん(60歳)の緊急ケアで3日間だけ支援に入りました。1年前、心臓疾患が見つかり、緊急オペで一命を取り留めたAさんでした。今回はAさんの奥様が3日間入院されるため、留守中一人では心配と言うことでケア依頼がありました。透析への送り出し、帰宅後の夕食準備、掃除等の家事にと、一人で留守番をされているAさんの安否確認を兼ねてヘルパーが伺いました。

冷蔵庫の中には留守中不自由しないようにと、1食分ずつご飯がお茶碗に盛ってあり、食材のストックも1包ずつ冷凍されていました。ヘルパーへのメモ書もていねいで、奥様の心配りが伝わってきました。

両耳補聴器をつけていても、近くで話しないと聴こえないのですが、話好きのAさんはいつもニコニコと応じられ、今迄の病気や手術の話などを熱弁されます。心臓を開いての手術だったのでまだ胸の辺りが痛むそうですが、昨年迄3年間も在宅酸素をされていた時とは違って身軽な身体で動かれています。

無事奥様も退院できて、お二人ともほっとされていました。最近はいろんなことを忘れるのが心配で、何かとメモ魔で暮らしてみえます。テレビボードやテーブル、棚にといろんな所に付箋が貼ってあり、その時気づいたこと、知識等が書いてありました。これからも息災で、お二人仲良く暮らしてください。



利用者さんからのことば・・・

何事もない時はいいけれど、今回のことがあるととても助かりました。

登録してあることで、安心感があります。これからもよろしくお願いします。

ウェルフェアに行ってきました

毎年恒例のウェルフェアが今年もポートメッセなごやで5月21・22・23日と開催されました。若い女性の参加者が多く会場は体験型ブースに人気が集まっていました。



認知症対応の癒しのロボットは多様な機能が加えられて、着せ替えの型紙まで用意されていました。

又、クッションが防災頭巾に早変わりする等、便利グッズがありました。



防災頭巾



後方からも乗り降りできる福祉車両

寄付金いただきました

〇様、S様よりご寄付がありました。大切にさせていただきます。ありがとうございます。

7月の定例会

平成 27 年 7 月 5 日 (日)
定例会 9:30~10:00
勉強会 10:00~12:00
『同行援護を学ぶ』スポーツ文化センター



予 定

平成 27 年 6 月

- 15 日 (月) 会報「まごころ」発行 ケアマNET一宮定例会
- 16 日 (火) 通所部会現任介護職員研修
- 18 日 (木) 児童デイ事務局会議 ヘルパー連絡会
- 25 日 (木) 児童デイ定例会 食品衛生責任者再講習会
- 27 日 (土) 運営委員会



平成 27 年 7 月

- 5 日 (日) 定例会・勉強会
- 9 日 (木) あいち福祉ネット理事会
- 13 日 (月) 愛知淑徳大学研修参加
- 14 日 (火) 理事会
- 15 日 (水) 会報「まごころ」発行
- 19・20 日 (日・月) 赤見宿泊研修
- 22 日 (水) 介護保険指定事業者講習会
- 23 日 (木) 児童デイ事務局会議 ボランティア体験学習事前研修会 デイサービス研究会
- 30 日 (木) 児童デイ定例会
- ※毎週 (火)・(木) ふれあいサロン開催



まごころ

第22回通常総会開催



平成 27 年 6 月 7 日 (日) 文京のふれあい広場にて第 22 回通常総会を開催しました。正会員 59 名が参加し、次の議題すべてが承認されました。

- 平成 26 年度事業報告・活動報告
- 平成 26 年度会計及び監査報告
- 平成 27 年度事業計画案・活動計画案
- 平成 27 年度予算案
- 平成 27 年度役員

平成 25 年度に対して 26 年度は経常収益が 87%に減少したものの、経常費用が 88%まで抑えることができました。これは会員の皆様のご協力のお蔭だと感謝しております。ありがとうございました。

新たな理事として、一宮市市民活動支援センターの星野博様に就任していただきました。又、昨年まではワーカーの中から理事を選出しておりましたが、27 年度は会の運営に積極的に参加して頂くために、運営委員として次の 2 名が選ばれました。

高尾征伸さん、森美和子さんよりお願いいたします。

総会後は広場前の九品地公園で食事会を催し会員間の親睦を図りました。

特定非営利活動法人一宮まごころ

〒491-0041 一宮市文京 1 丁目 4-6
 TEL 0586-73-8707 Fax 0586-73-8870
 E-mail magokoro@plum.ocn.ne.jp
 ホームページ <http://www.npo-magokoro.jp>
 放課後デイサービスまごころレフト・ライト
 〒491-0023 一宮市赤見 4 丁目 2-4
 TEL 0586-25-2667 Fax 0586-25-2668
 E-mail magokorojidou@plum.ocn.ne.jp

第 27 回みんなと一緒に “福祉とボランティア活動展”

～実行委員会より～

今年 10 月 17・18 日 (土・日) に開かれる、“福祉とボランティア活動展” の実行委員会に当会も参加いたしました。

6 月 9 日 (火) に行われた会合では、活動展当日の企画内容を協議し、昨年より引き続きペットボトルのキャップを利用する「キャップアート」制作を行うことになりました。

その中で、この「キャップアート」の最終展示場所やキャップを集める目的の確認を行いました。展示場所はホームページ等で知らせること、展示終了後はキャップをエコキャップ推進協会へワクチン代金として寄付することになりました。

模擬店開催も、ボランティアグループの解散で行えないブースがあるとの説明がありました。模擬店での購入を楽しみに来場される方も多いので、例年通り模擬店の数を減らさないよう、他のボランティア団体に協力をお願いする要望が出ました。

“福祉とボランティア活動展” には 90 団体が参加協力するとのことで、有意義な取り組みとなるよう協議を進めています。次回は 7 月 8 日 (水) に全体説明会が開かれます。



月	会員数				市民事業					介護保険				障害福祉サービス										
	協力	利用	賛助	合計	有償活動		入浴	ふれあいサロン(上)	ふれあい卓球(下)	訪問介護	通所介護	居宅介護支援	居宅介護	移動支援	まごころレフト	まごころライト								
					在宅	移動サービス回数											回数	時間	福祉有償	自家輸送	回数	日数	延人数	回数
4月	60	62	31	153	165	167.0	110	0	0	9	159	0	869	769.3	81	56	416	455.3	46	97.0	24	147	24	161

NPO法人一宮まごころ 事業内容

